

日経アーキテクチュア・日経ホームビルダー 共催

「建材設備大賞」

ご案内

優れた建材・設備を募集します

日経アーキテクチュアと日経ホームビルダーは、優れた建材・設備を表彰する「建材設備大賞」を実施します。

省エネ性能の高い製品や安全・安心に貢献する製品など、都市や建築・住宅の未来を切り開く優れた建材・設備を表彰することで、技術や産業の発展に寄与し、社会に貢献することが目的です。

大賞の候補となる製品は、11月21日まで建材・設備メーカーから公募するほか、日経アーキテクチュアと日経ホームビルダーの新製品欄、日経アーキテクチュア・ウェブサイトの「製品ガイド」に掲載した製品も対象とします。大賞は建築家の内藤廣氏を委員長とする審査委員会が選定します。建材・設備メーカー各社からの積極的なご応募をお待ちしています。

主 催 日経アーキテクチュア
日経ホームビルダー

大賞・特別賞の選定 主として日本国内で開発され、2015年1月から2016年9月までに発売された建材・設備を対象とし、最も高い評価を受けた大賞のほか、特定の評価項目で高い評価を受けた特別賞を表彰します。

選定基準

- 技術や産業の発展に寄与し、社会に貢献する点を重視して選定します。
- 評価する項目は、機能性、耐久性、安全性、防災性、省エネ性、意匠性、施工性、独創性など多岐にわたりますが、製品の性能面だけでなく、製品をつくるプロセス、社会やユーザーとの関わり方など製品をめぐる様々な取り組みを評価します。

募集方法

- 大賞の候補となる製品は、建材・設備メーカーから公募します。
- 会社ごとに最大で3製品まで応募することができます。

※上記以外に、2016年9月までに発行・公開した日経アーキテクチュアと日経ホームビルダーの新製品欄、日経アーキテクチュア・ウェブサイトの「製品ガイド」に掲載した製品も候補とします。

募集期間 2016年10月20日から11月21日まで。

受賞製品の発表、表彰：2017年2月ごろに発表します。
結果は日経アーキテクチュアと日経ホームビルダー、日経アーキテクチュア・ウェブサイトに掲載し、表彰式を3月ごろに開催する予定です。

「建材設備大賞」への応募は

nkbp.jp/kenzai2016

■ 審査委員会 (敬称略)

委員長	内藤 廣	(建築家、東京大学名誉教授)
委員	河野 晴彦	(日本建設業連合会建築設計委員会委員長、大成建設常務執行役員設計本部長)
委員	金子 一弘	(JBN環境委員会委員、金子建築工業代表取締役)
委員	宮沢 洋	(日経アーキテクチュア編集長)
委員	桑原 豊	(日経ホームビルダー編集長)
委員	小原 隆	(日経BPインフラ総合研究所上席研究員)

■ 昨年度の受賞製品

大賞 サイホン排水システム
(ブリヂストン)

特別賞 NL-R NAV
(三協立山三協アルミ社)

耐震天井廻り縁
(チカミミルテック)

カールトン
(野原産業)

耐震リフォーム工法アラテクト
(LIXIL)

日射遮蔽スライディング オープンルーバー
(YKK AP)

※特別賞は社名の五十音順